

2024年3Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

1. 動向

2024年7-9月の延べ宿泊者数（全体）は「2,072,710人」、前年同期比で「▲9.3 %」でした。  
日本人延べ宿泊者数は「1,759,500人」、前年同期比で「▲14.1 %」でした。  
外国人延べ宿泊者数は「313,210人」、前年同期比で「+31.5%」でした。

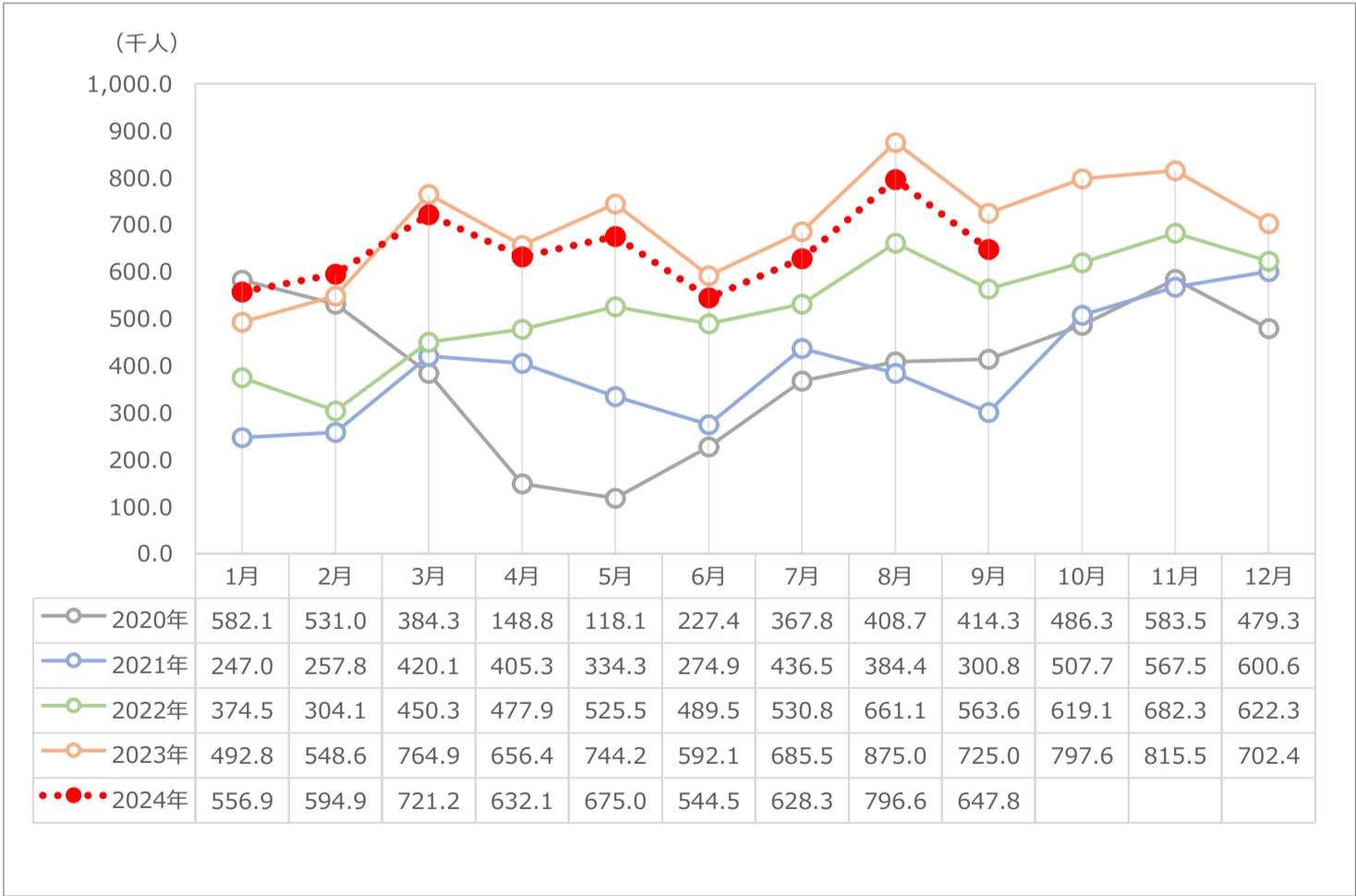
2. 延べ宿泊者数

総数：	2,072,710	人	（前年比：▲9.3 %）
7月：	628,280	人	（前年比：▲8.3 %）
8月：	796,610	人	（前年比：▲9.0 %）
9月：	647,820	人	（前年比：▲10.6 %）

※前年比・・・2023年3Qとの比較

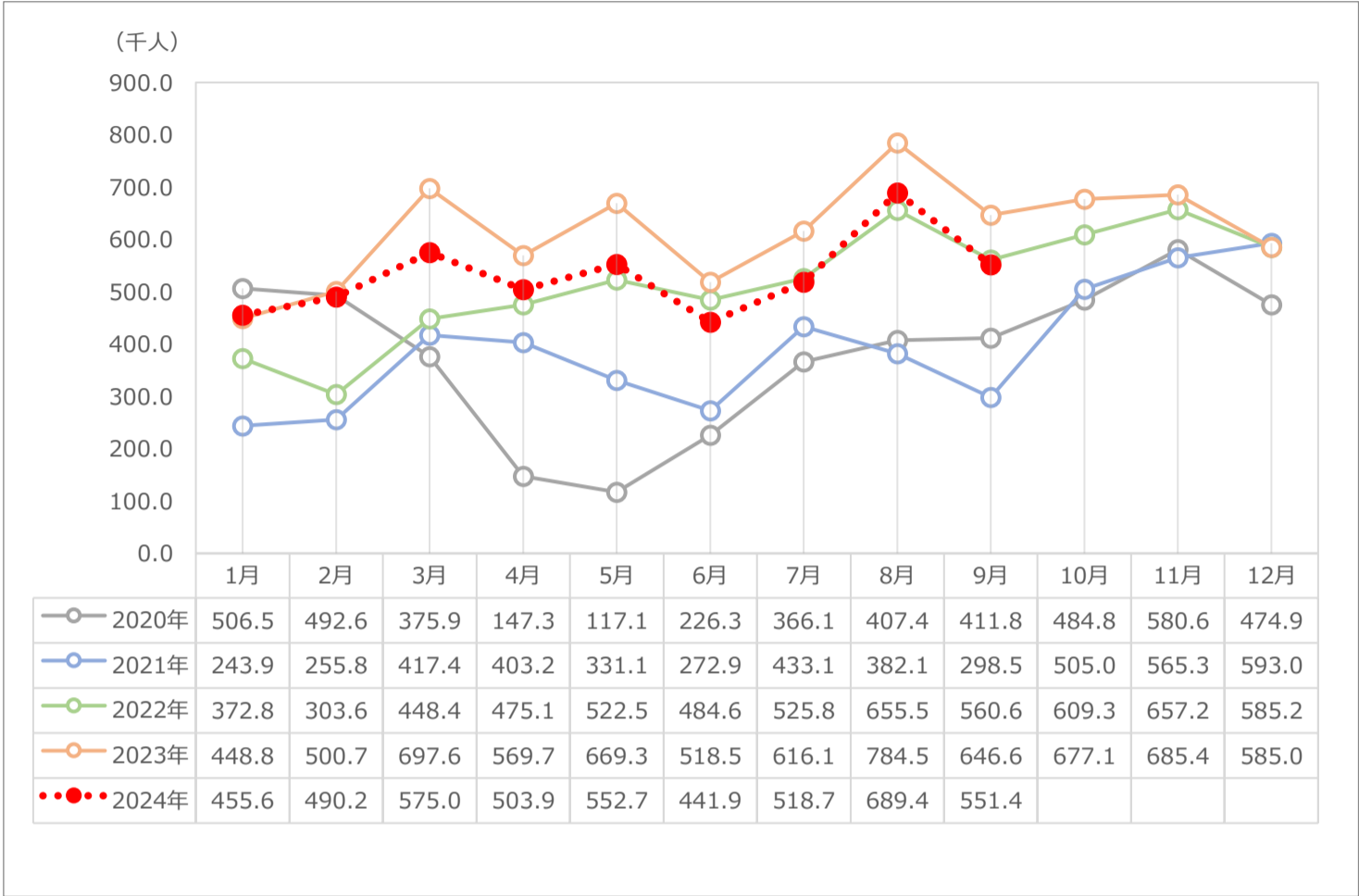
3. 推移

① 延べ宿泊者数（全体）

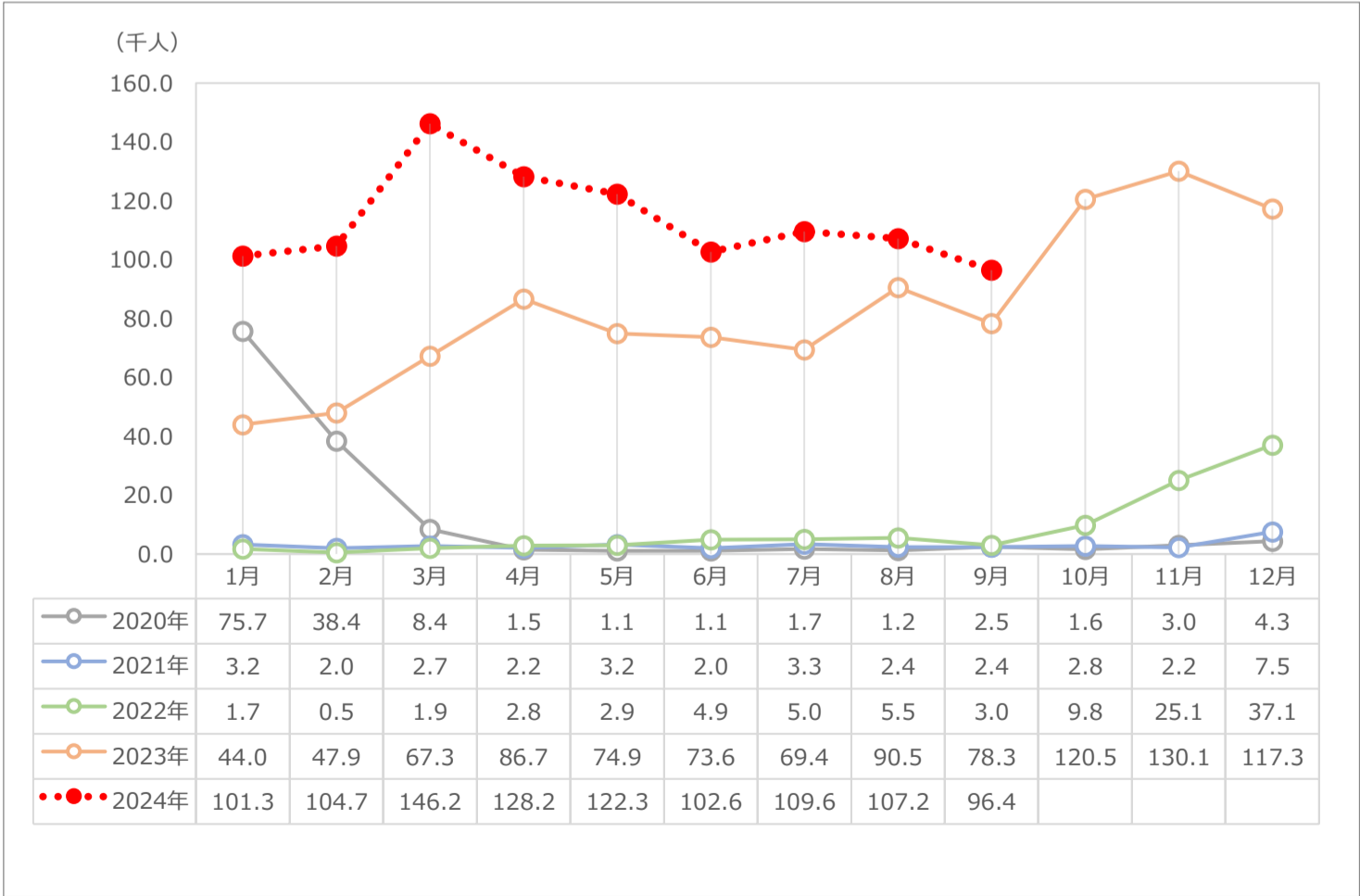


2024年3Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

② 日本人延べ宿泊者数

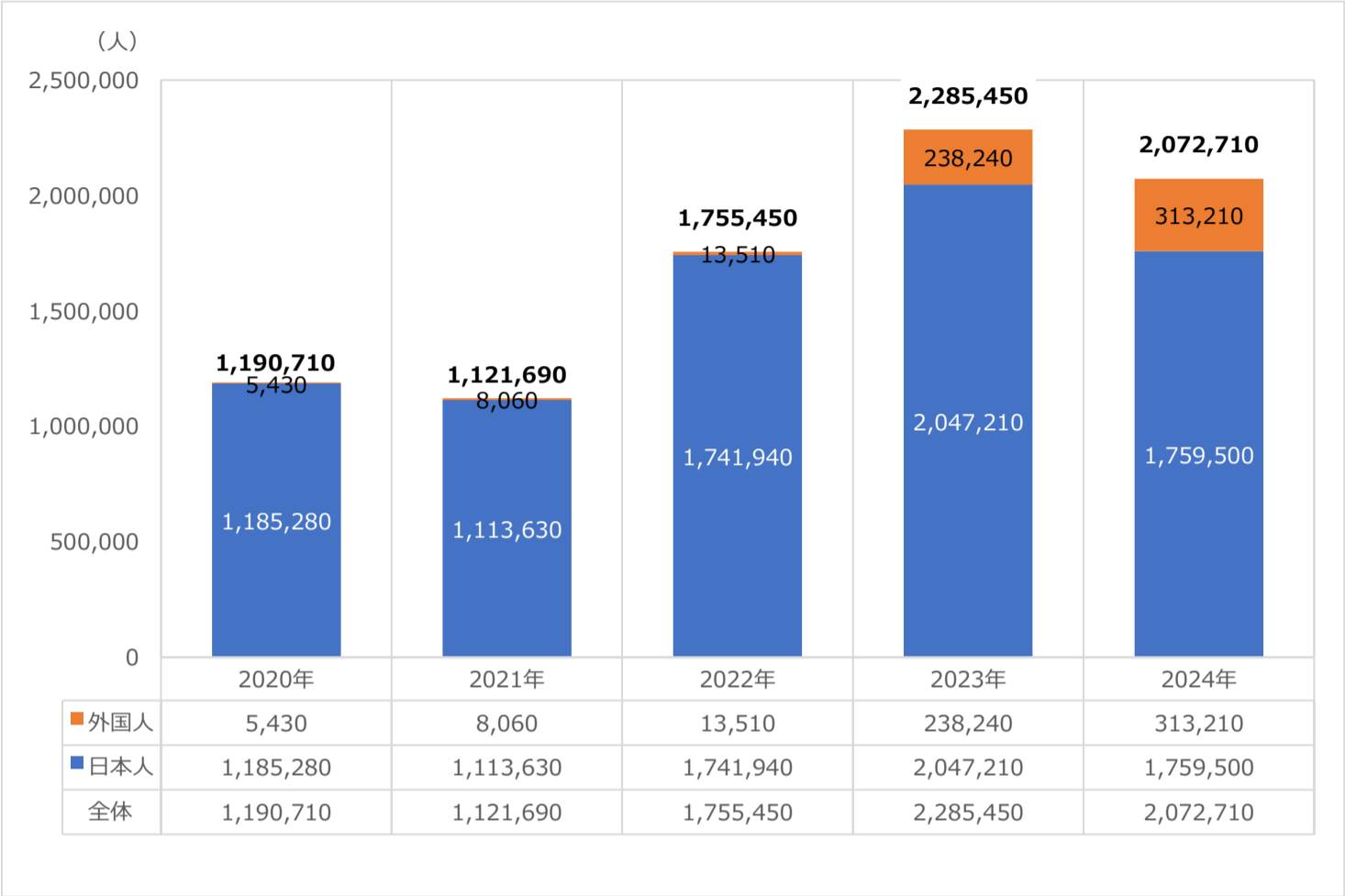


③ 外国人延べ宿泊者数

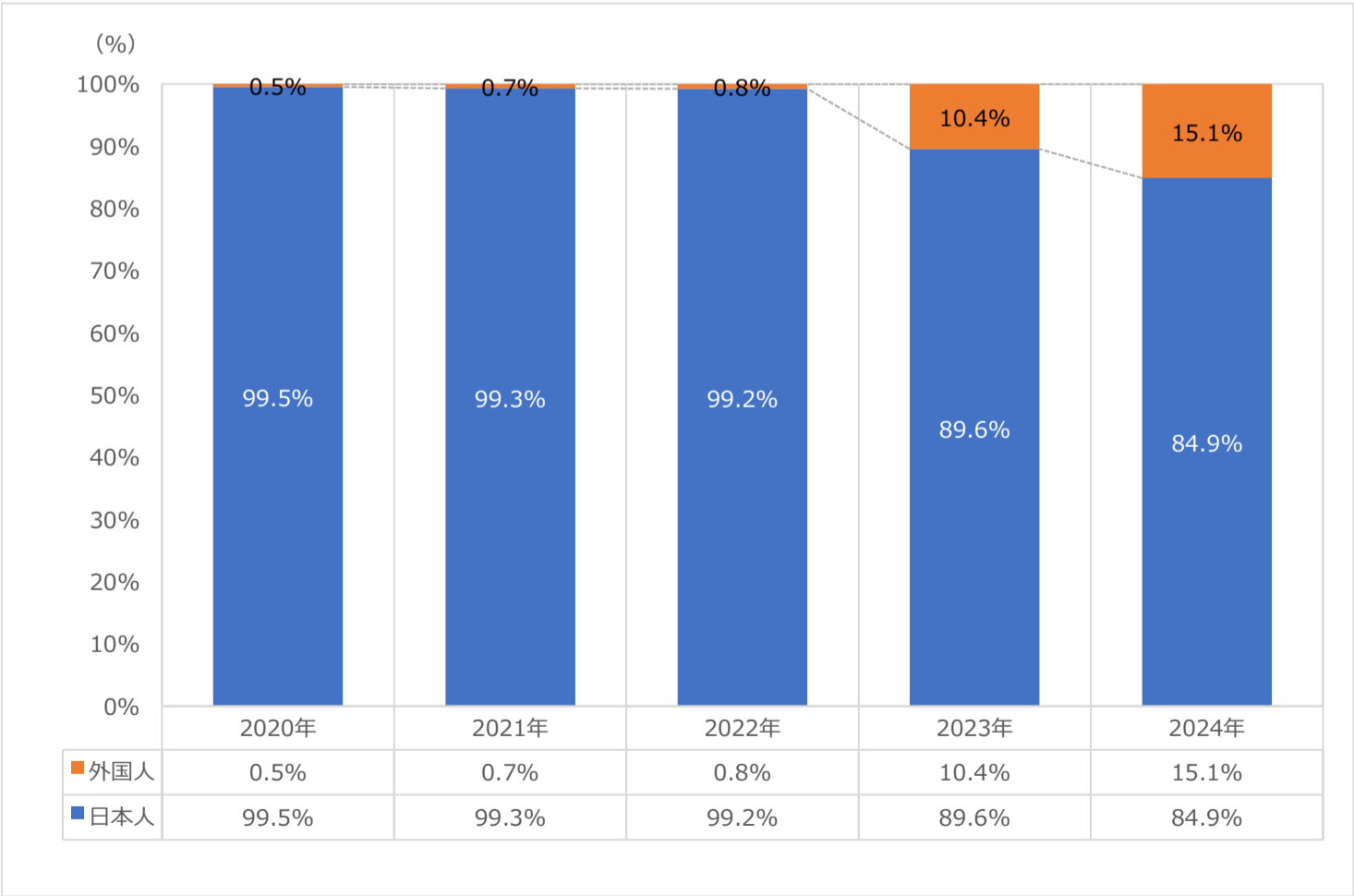


2024年3Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

4. 日本人・外国人別延べ宿泊者数



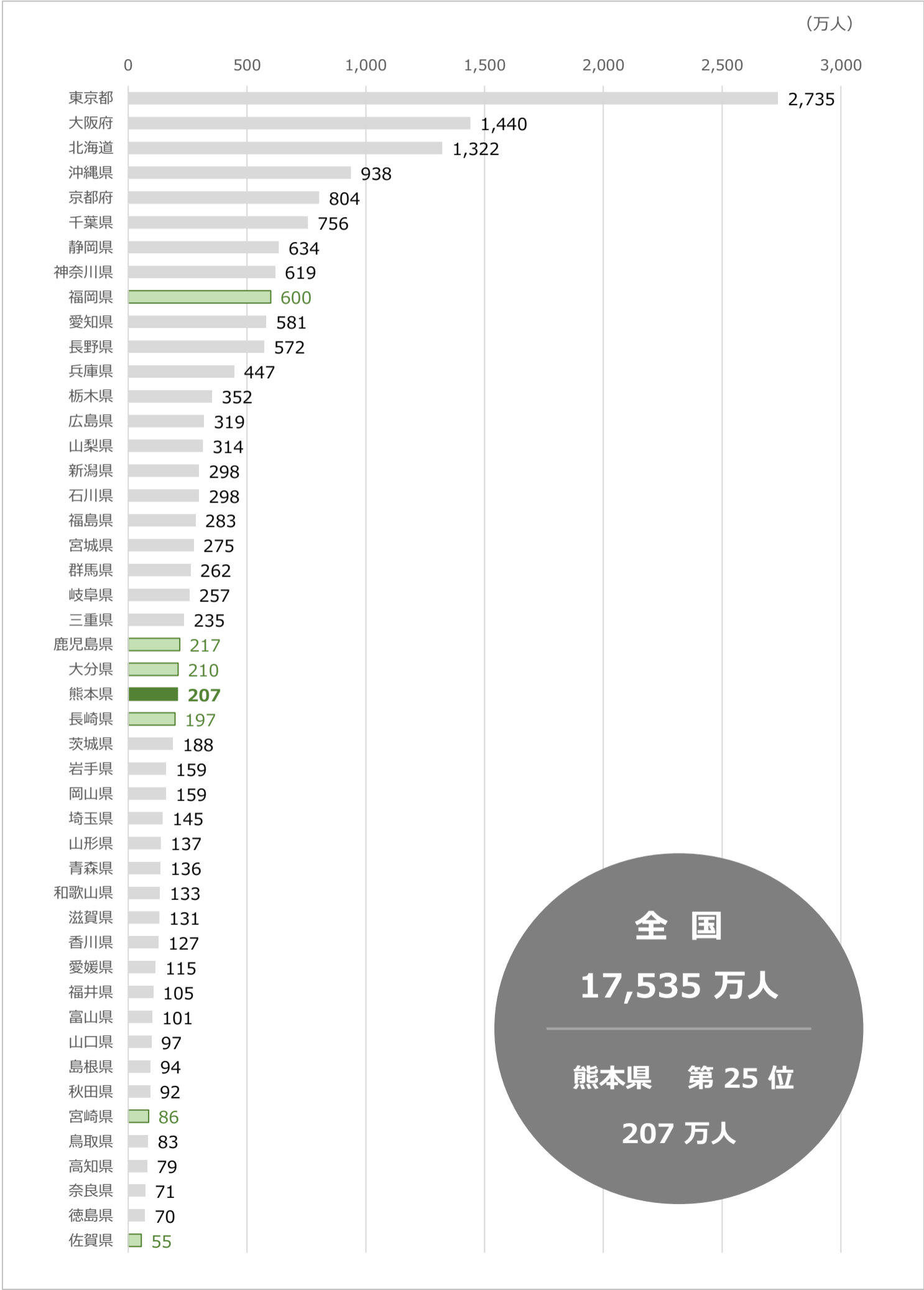
5. 日本人・外国人別割合



2024年3Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

6. 都道府県別延べ宿泊者数

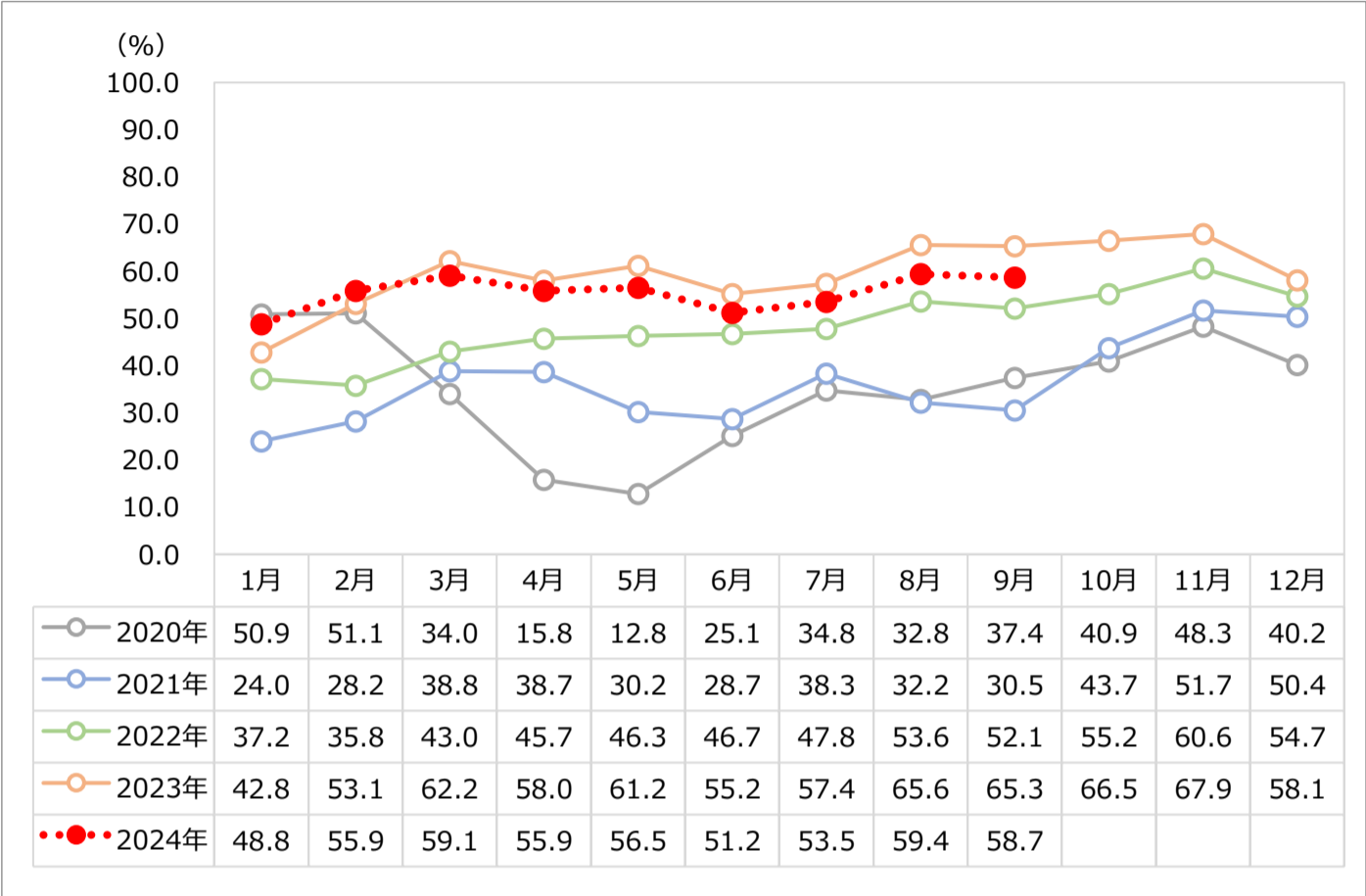
※熊本県および九州各県（沖縄県を除く）は強調色を採用



2024年3Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

7. 客室稼働率

① 推移

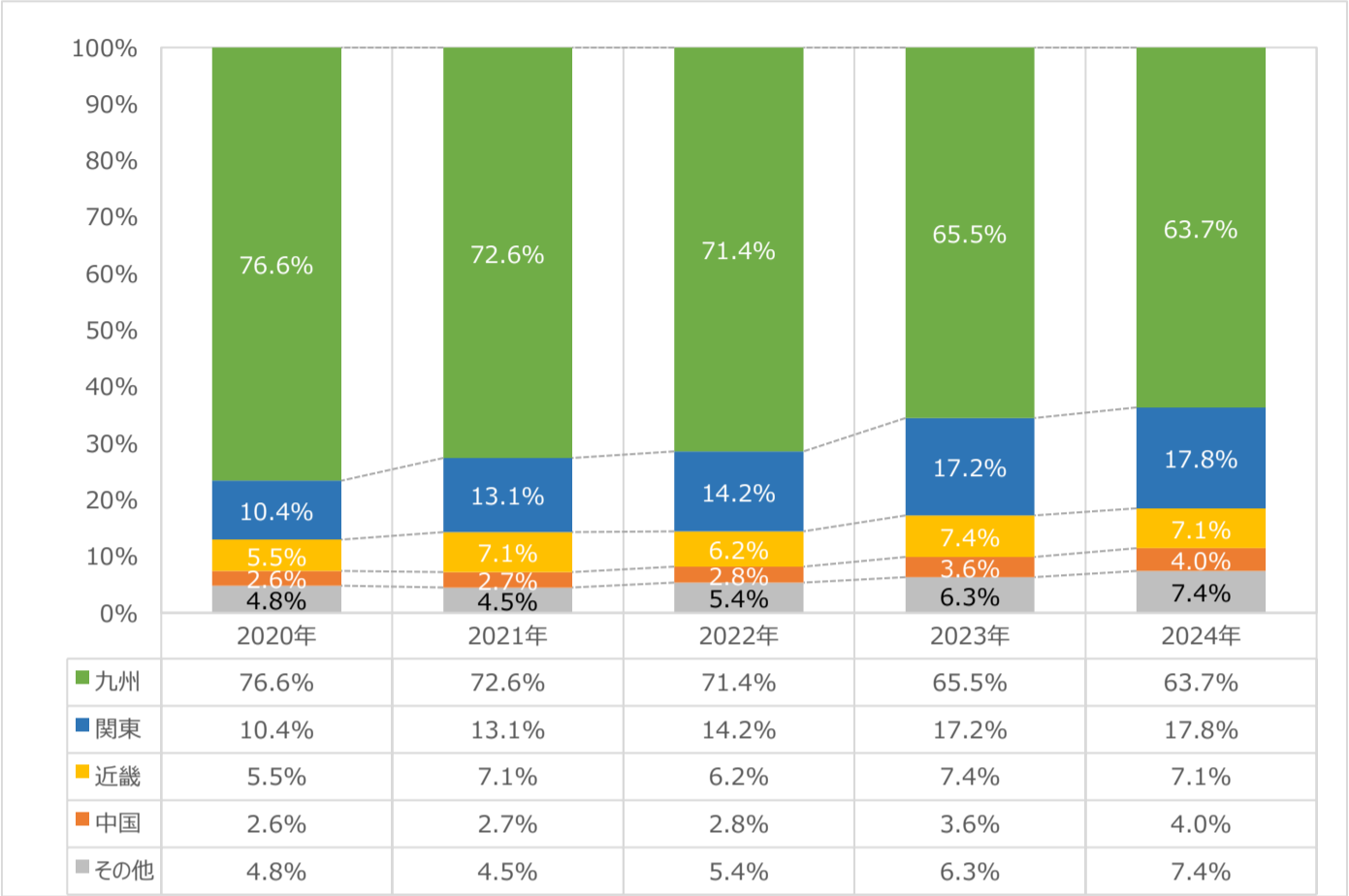


① 施設別稼働率

施設	2023年			2024年		
	7月	8月	9月	7月	8月	9月
全体	57.4%	65.6%	65.3%	53.5%	59.4%	58.7%
旅館	37.1%	47.2%	49.1%	38.9%	42.7%	39.8%
リゾートホテル	43.1%	55.6%	52.7%	47.7%	59.1%	50.6%
ビジネスホテル	76.5%	80.8%	82.9%	66.0%	68.1%	70.2%
シティホテル	69.0%	78.5%	76.3%	74.2%	73.4%	74.1%
簡易宿所	24.0%	41.6%	33.4%	25.3%	51.8%	49.7%
会社・団体の宿泊所	40.7%	44.2%	48.8%	26.8%	30.8%	34.8%

8. 国内発地別延べ宿泊客数（従業者数100人以上の施設）

① 地域ブロック別割合

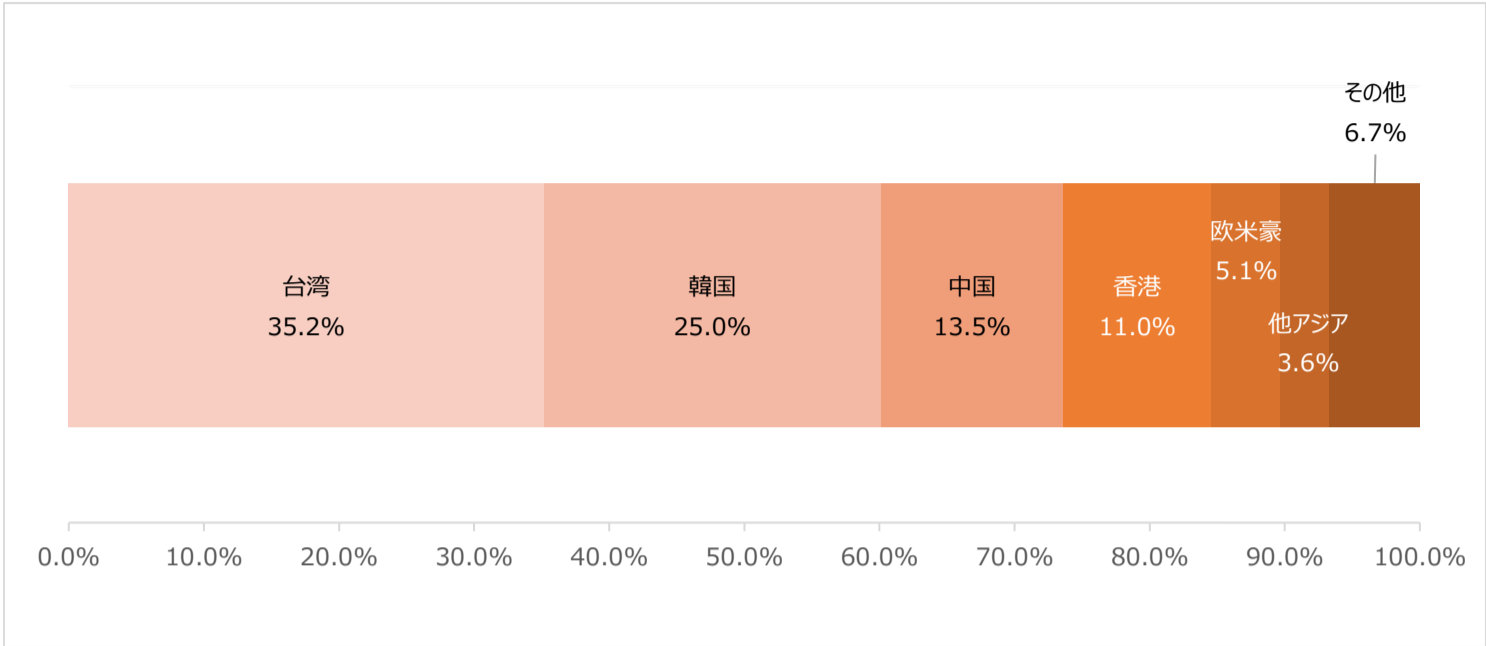


② 都道府県別順位（上位10都道府県）

ランキング	2023年		2024年	
1	福岡県	25,027人	福岡県	25,014人
2	熊本県	23,693人	熊本県	22,399人
3	東京都	9,899人	東京都	10,296人
4	鹿児島県	6,471人	鹿児島県	7,190人
5	大阪府	3,980人	宮崎県	4,435人
6	大分県	3,820人	長崎県	3,989人
7	神奈川県	3,768人	神奈川県	3,962人
8	宮崎県	3,761人	大分県	3,744人
9	長崎県	3,438人	大阪府	3,610人
10	佐賀県	2,391人	愛知県	2,847人

2024年3Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

9. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数構成比（従業者数10人以上の施設）



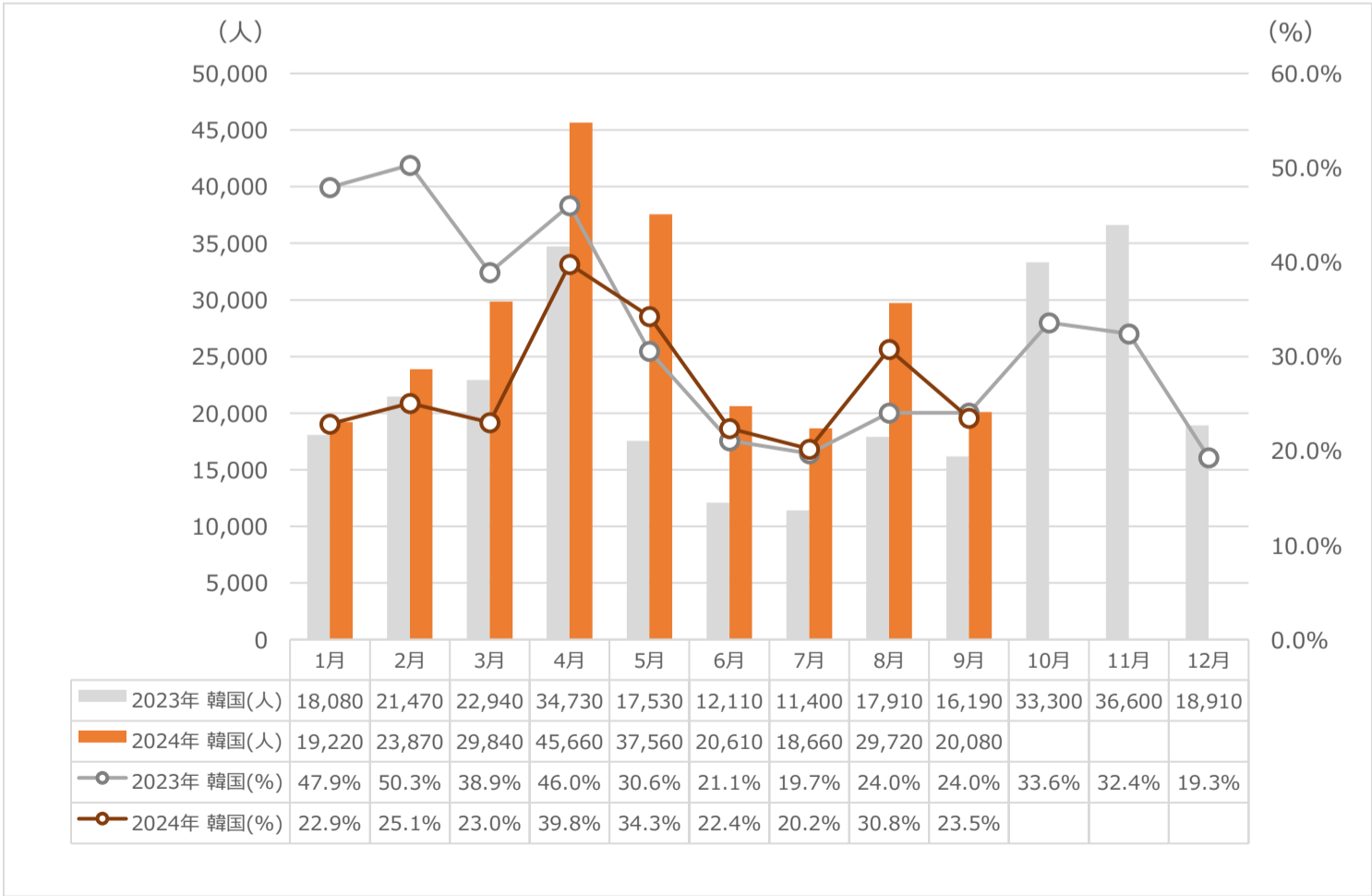
2024年3Qの国籍（出身地）割合は、台湾 が「 35.2% 」で最も多く、次いで 韓国 が「 25.0% 」、中国 が「 13.5% 」と続きました。

- 欧米豪 ： アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン
- 他アジア ： シンガポール、タイ、マレーシア、インド、インドネシア、ベトナム、フィリピン
- その他 ： 韓国、中国、香港、台湾、欧米豪、他アジア に該当しない国籍（出身地）

10. 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数・割合（従業者数10人以上の施設）

① 韓国

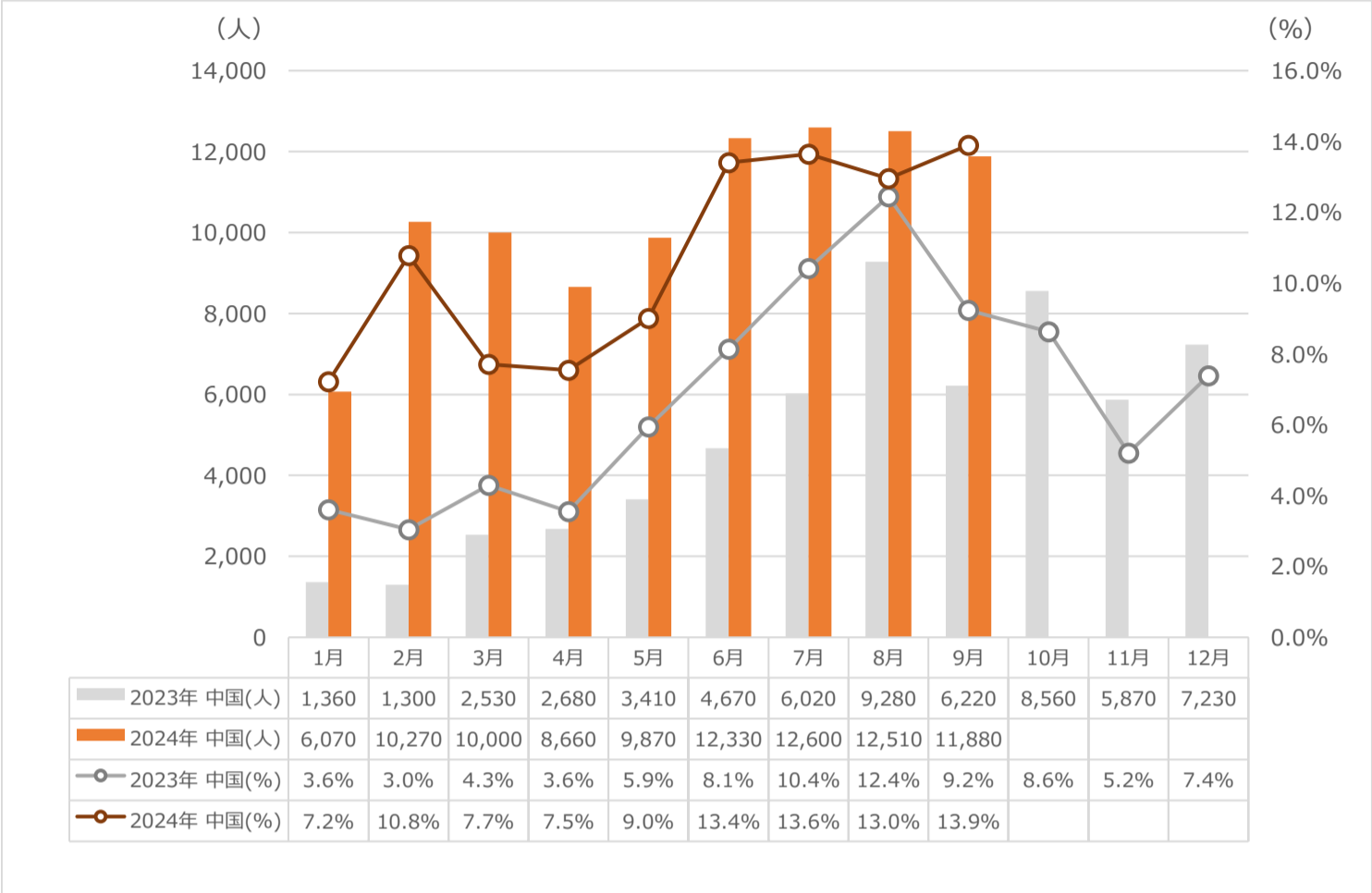
※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



2024年3Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

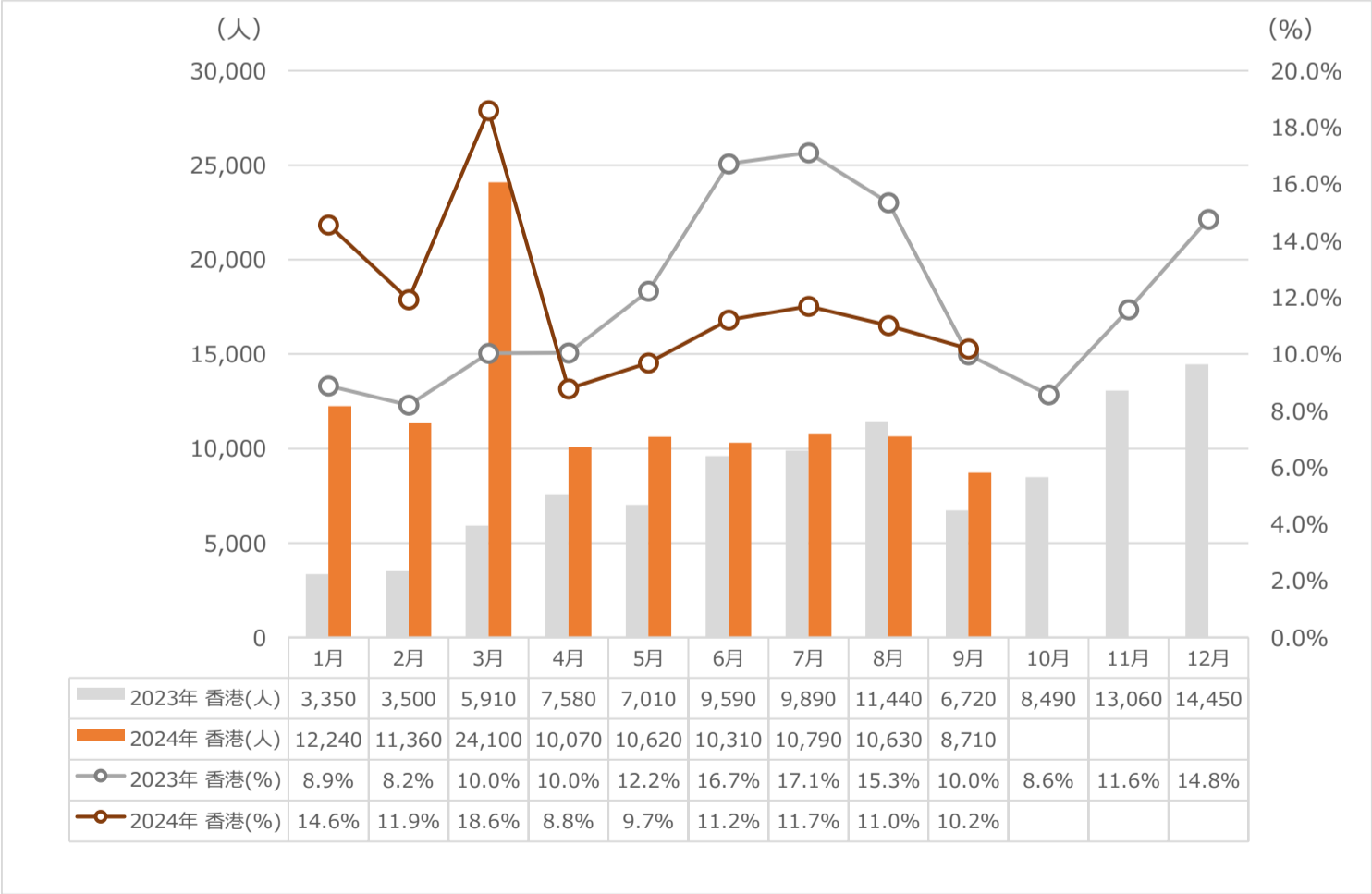
② 中国

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



③ 香港

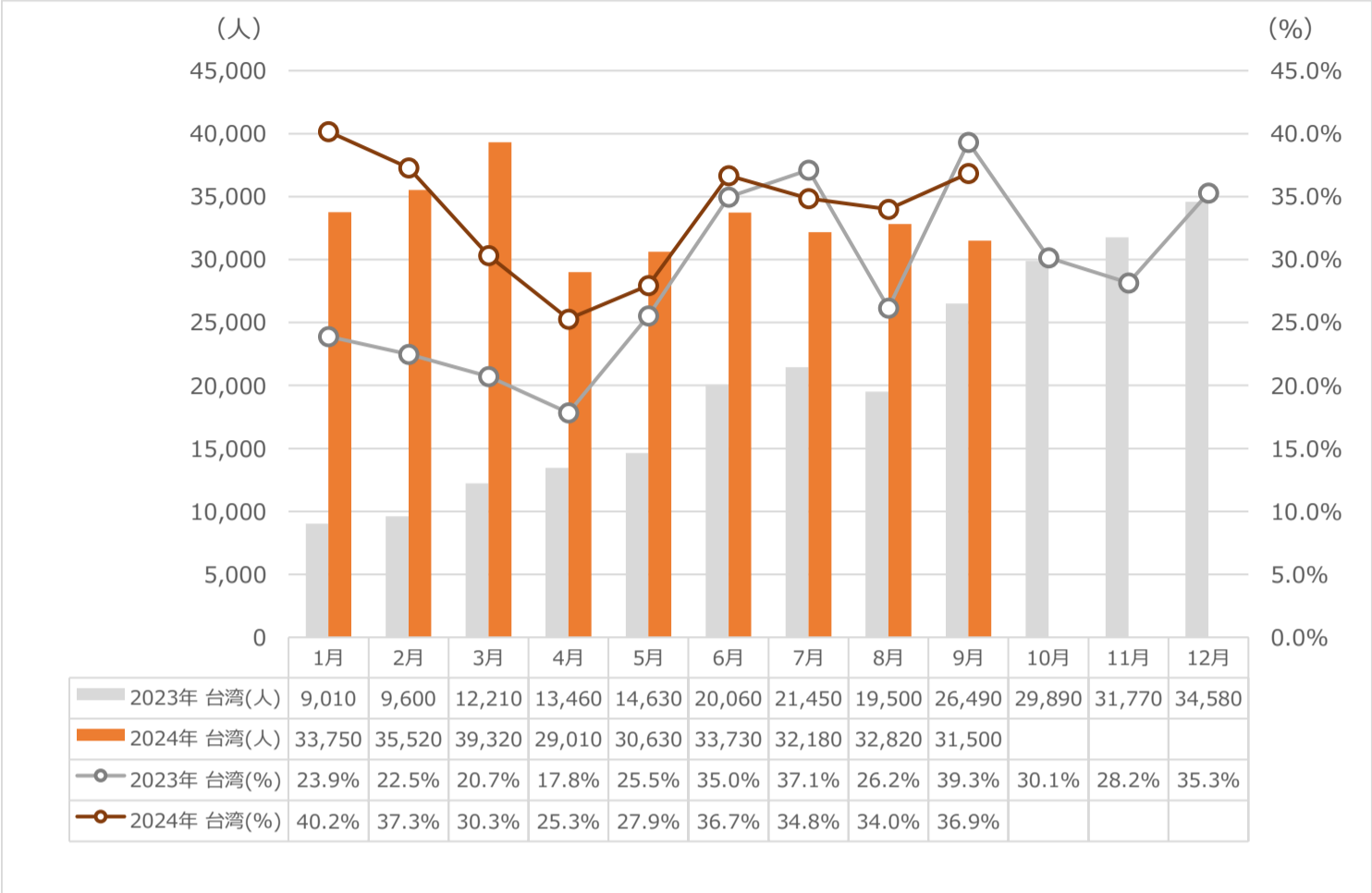
※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



2024年3Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）（速報値）

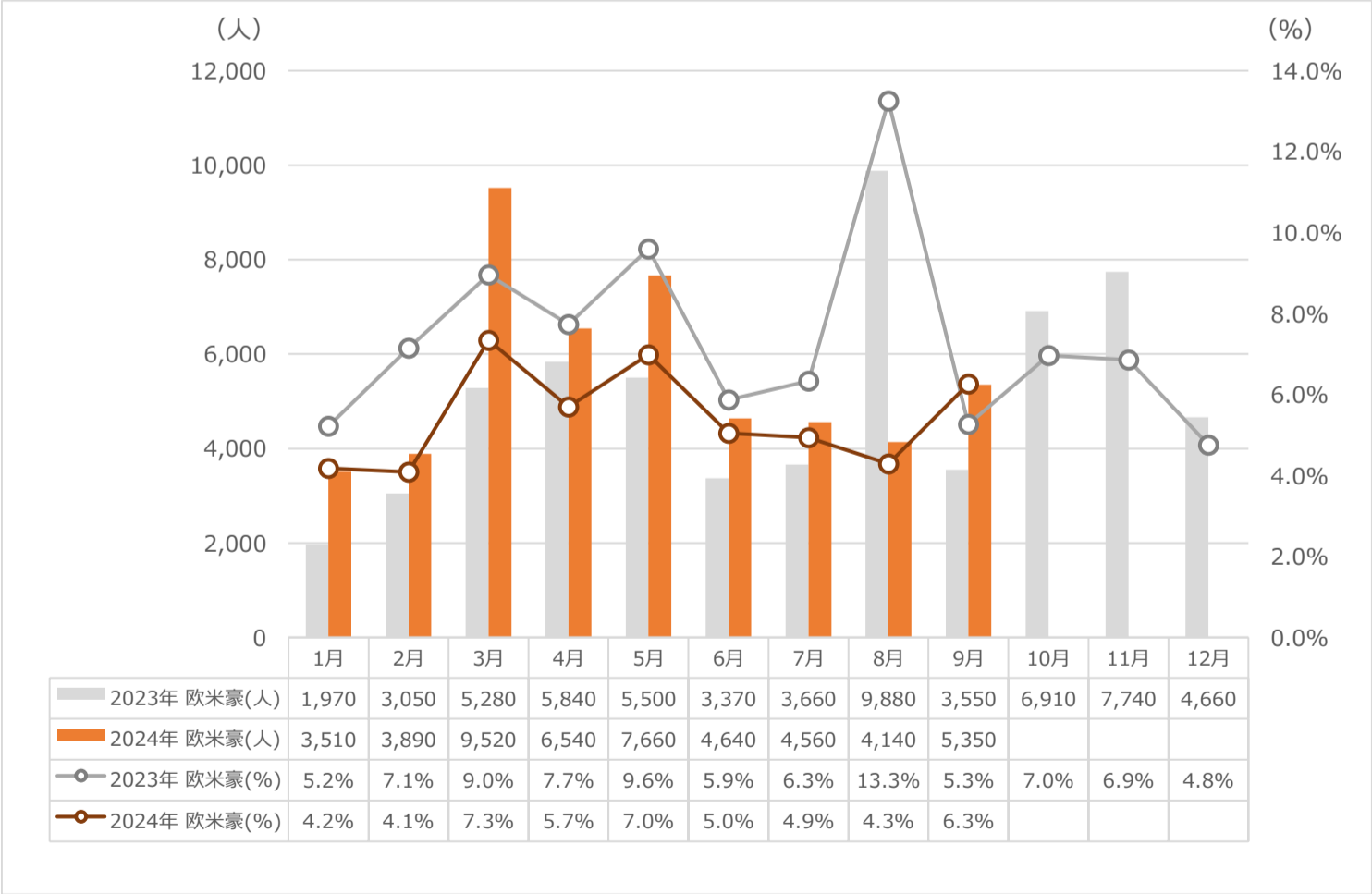
④ 台湾

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合



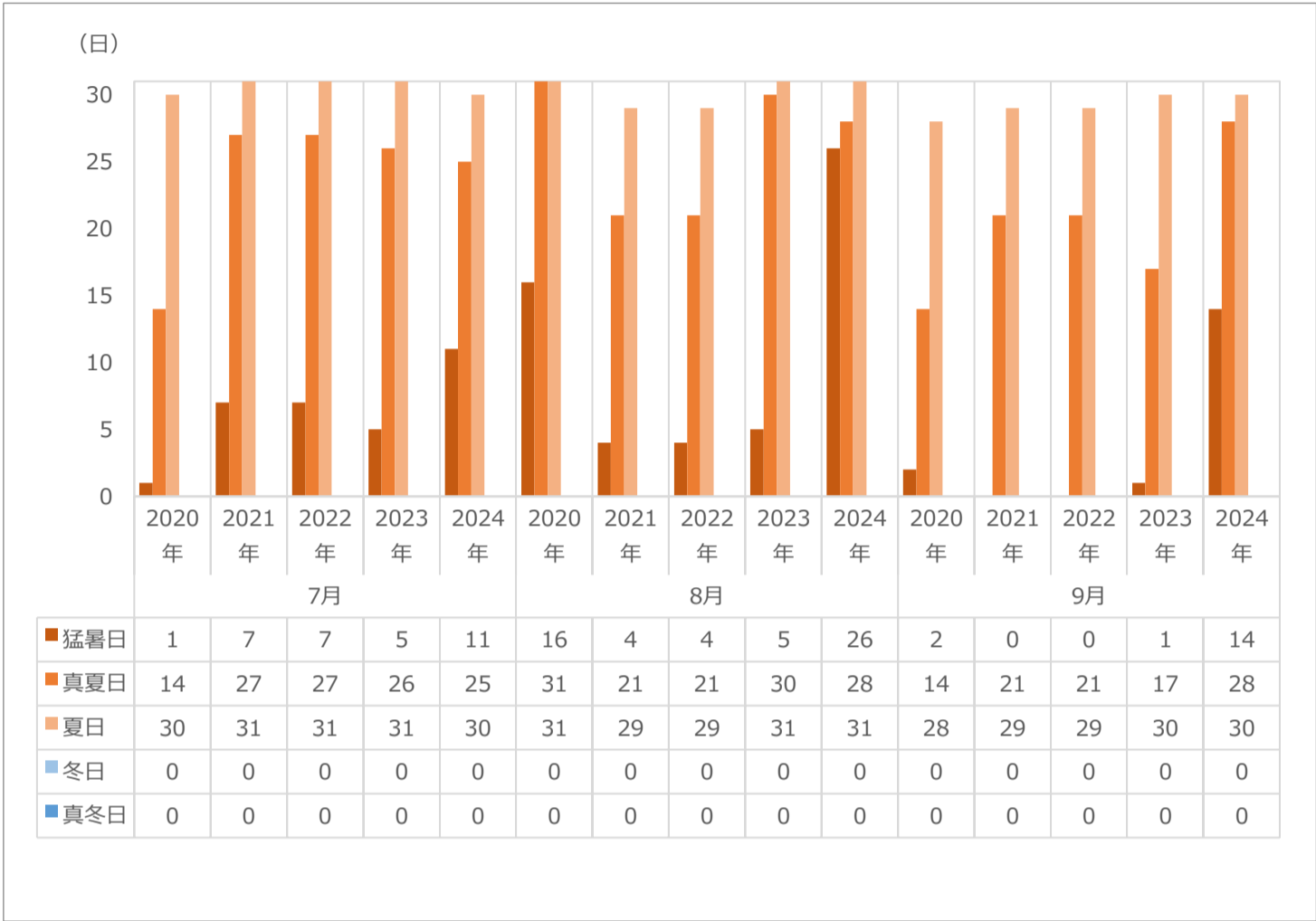
⑤ 欧米豪 … アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペイン

※人＝延べ宿泊者数、％＝国籍割合

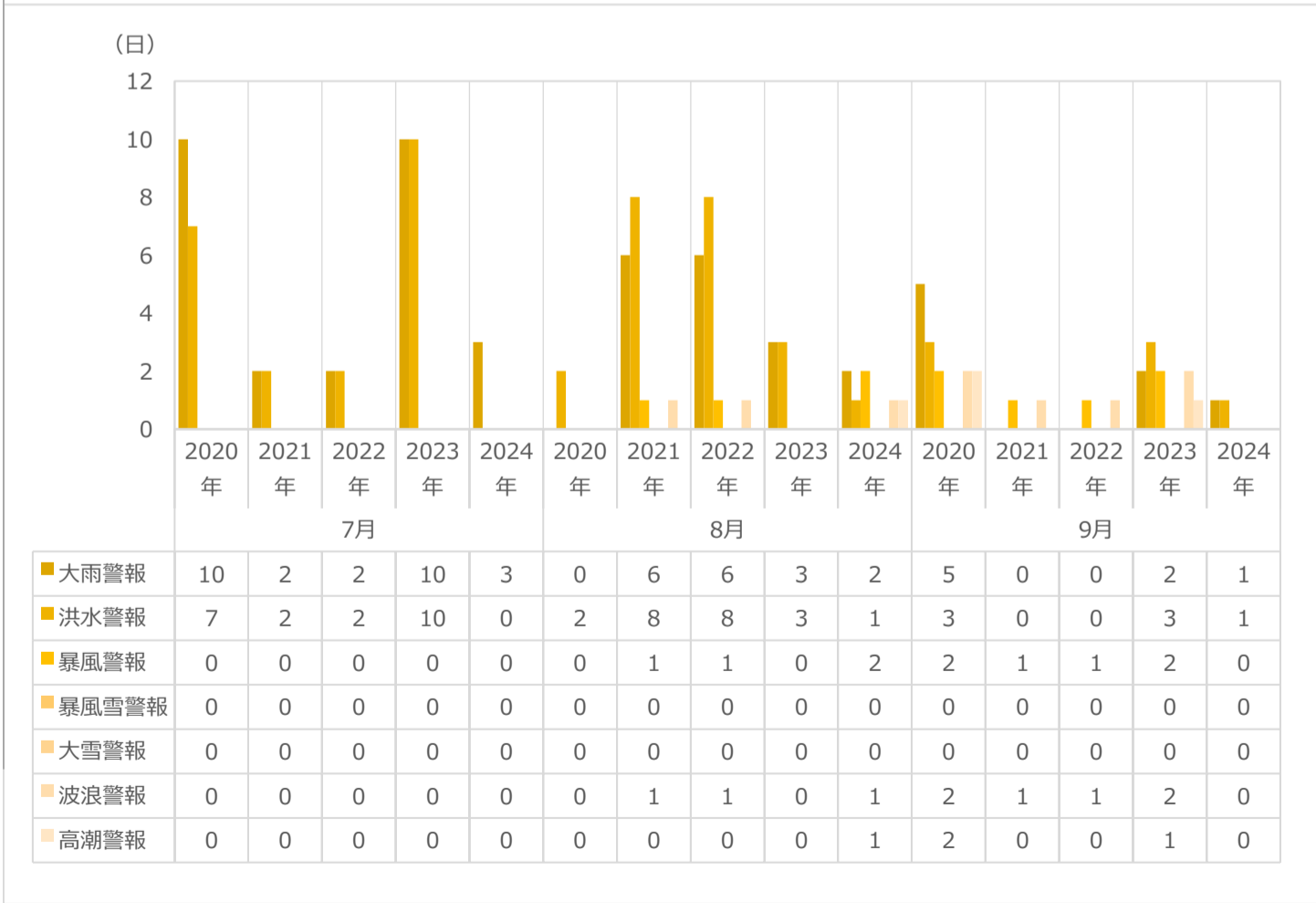


11. 気象情報

① 真冬日・冬日・夏日・真夏日・猛暑日の観測日数（熊本観測所（熊本市））



② 県内警報発令日数



12. 地域のトピックス、観光シーズンの動向など　〔特記事項がない場合は空欄〕

▽ 地域のトピックス ▽

- ・株式会社あすなろ舎（神奈川県大和市）、「ハローキティ」と「くまモン」のコラボグッズを熊本限定で発売（8月より）
- ・熊本市電100周年、熊本城ホールで記念式典(8/1)
- ・八代亜紀さんの県民栄誉賞のレリーフが完成、除幕式(8/2)
- ・山鹿市「山鹿灯籠まつり」開幕(8/15、8/16)
- ・熊本県観光連盟、豪雨被災地域を目的地とする観光バス等を組み込んだ旅行商品、タクシー費用やレンタカー費用に対する助成を実施（8/23～2025/1/23）

▽ 観光シーズンの動向 ▽

今期（2024年7月～9月）の熊本県の延べ宿泊者数は207.2万人と前年同期を9.3%下回った。特に9月の減少幅が大きく、前年同期を10.6%下回った。

期間中、熊本観測書（熊本市）において猛暑日（最高気温が35℃を上回る日）が92日中51日観測され、これは前年と比べて40日の増加となった。このような気候条件に加え、旅行支援施策の縮小や物価高などを要因として、夏休みシーズンや9月の3連休（9/14～16、9/21～23）も含めて昨年より動きが鈍かった。また施設・インフラ等の建設工事による宿泊需要が一服しつつあり、平日も伸び悩んでいる。

地域別にみると、全ての地域で前年同期比マイナスとなった。日本人・外国人別にみると、日本人延べ宿泊者数は同▲14.1%であったのに対し、外国人延べ宿泊者数は同＋31.5%と増加した。外国人延べ宿泊者数のうち、中国からが同＋71.9%、韓国からが同＋50.5%、台湾からが同＋43.1%と増加率が高く全体をけん引している。中国からの入国者数は、中国国内の景気やコロナ禍後の就航便の戻りが遅かったことを背景に他国と比較して観光客の増加が鈍かったが、2024年に入り回復が進んでいる。韓国については、24年度に入り大韓航空、アジアナ航空がそれぞれ27年ぶり、8年ぶりに阿蘇くまもと空港と仁川との定期便を再開していることが増加に寄与していると考えられる。

熊本県宿泊旅行統計調査について
<div>1. 本調査は以下を調査結果として表章しています。</div> <div><div>(1) 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合</div><div>観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値</div><div>※2020～2023年は確定値、2024年は第2次速報値を採用</div></div> <div><div>(2) 気象情報</div><div>気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値</div></div> <div><div>(3) 地域のトピックス</div><div>メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの</div></div> <div><div>(4) 観光シーズンの動向</div><div>「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの</div></div> <div>2. 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。</div> <div>3. 調査結果の整合については以下に注意が必要です。</div> <div><div>(1) 本調査内の数値</div><div>端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。</div><div>国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。</div></div> <div><div>(2) 他の同類・類似調査</div><div>調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。</div><div>⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など</div></div> <div><div>* 本レポートの対象市町村は「県内全市町村」です。</div></div>